

平成 24 年 3 月 27 日

お客様各位

配合飼料の安全性について

～平成 24 年 4 月から適用される新しい食品衛生法上の基準値の設定を踏まえた取り組みについてご報告いたします～

平成 24 年 2 月 24 日の「薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会放射性物質対策部会（以下薬食審とします）」において「一般食品」「牛乳」などを対象とした放射性セシウムの基準値案が了承され、厚生労働大臣に答申された¹⁾ことから、平成 24 年 4 月 1 日から「一般食品」の基準値案が 100Bq/kg、牛乳が 50Bq/kg となります。「一般食品」の中には、食肉、ハム、ソーセージ、卵、チーズ、ヨーグルトなどの畜産物が含まれますので、牛乳は 50Bq/kg、牛乳以外の畜産物は 100Bq/kg が食品衛生法で定められる基準値案となります。

こうした基準値が変更されたことを踏まえ、家畜の飼料（配合飼料と粗飼料）のうち、配合飼料の安全性はどのように確保されるのか、その取り組みの一端についてご報告申し上げます。

これまで配合飼料中の放射性セシウムの「暫定許容値」は、平成 23 年 8 月 1 日付局長通知²⁾により 300Bq/kg に設定されていましたが、すでに平成 24 年 2 月 3 日付の通知で乳牛用、肉牛用の飼料については 100Bq/kg と従来より厳しく設定されました³⁾。さらに今回、食品の基準値案を超えない畜水産物を生産するための管理の目安として豚、鶏、馬、養殖魚用の飼料の「暫定許容値」は平成 24 年 3 月 23 日付の局長通知⁴⁾により見直されることとなりました。これにより、豚用の飼料については 80Bq/kg、鶏用の飼料については 160Bq/kg、馬用の飼料については 100Bq/kg、養殖魚用の飼料については 40Bq/kg とする新しい「暫定許容値」が設定されました。

これらの「暫定許容値」は、農林水産省がしかるべき研究機関で実際に家畜を飼い、放射性セシウムが含まれる飼料を給与したうえで、どの程度、放射性セシウムが移行するのか、きちんと測定し、かなりの安全度を見込んだうえで決められたものです。

配合飼料製造業者は、今回のセシウム問題が発覚する以前の平成 20 年 3 月より「飼料中に含まれる有害物質混入防止のための対応ガイドライン」に基づき、関係業界全体で一致協力し、川上の原料段階における品質管理を行う工程管理を実施しています。そのため、今回の放射性セシウムについても、

工程管理の一環として配合飼料として製造する前の原料段階のモニタリングを実施しています。この飼料原料を対象としたモニタリング分析は社団法人日本科学飼料協会が実施しており、配合飼料原料サンプルの96.5%が定量下限以下（定量下限：Cs134、137とも10Bq/kg）⁵⁾であり、定量下限を超えて検出された事例も配合率が数%の国産原料のみ（10～50Bq/kgの範囲で計21例：全分析点数は603例：平成24年2月29日現在）でした。

これまで配合飼料の製造に際しては、平成23年8月の局長通知²⁾に従い300Bq/kgを目安として品質管理を行ってきましたが、上記のとおり飼料の原料の段階から着実にモニタリングを行い、確認された原料だけを使用することになっていることから、実際に配合飼料のモニタリングを行った結果も300Bq/kgを超えたものは勿論、100Bq/kgを超えた配合飼料は一つもなく、すべて定量下限以下でした。この結果は、独立行政法人農林水産消費安全技術センターが分析し、公表（平成23年12月末日現在）⁶⁾しているとおりであります。したがって、今回、新たな「暫定許容値」が示されましたが、この新「暫定許容値」はすでに十分な余裕をもってクリアできていると考えています。

今回、食品衛生法に基づく食品の基準値が改定されたことを踏まえ、飼料の「暫定許容値」が変更されましたが、①そもそも配合飼料はトウモロコシや麦、大豆を輸入して主要な原料としており、放射性セシウムに汚染された可能性のある原料、またその生産地は非常に限られているため、配合飼料には放射性セシウムが混入する可能性が極めて低いこと。②また、放射性セシウムに汚染された可能性を否定できない飼料原料を中心に飼料業界全体でモニタリングを行っていること。③さらに、配合飼料の製造段階のみならず、飼料原料の段階から工程管理を行い、有害物質の混入を未然に防ぐ取り組みを継続しております。

こうした理由から配合飼料製造業者は、今後も飼料の原料を対象にモニタリング分析を続け、科学的な裏付けを持って、これまでどおりの体制で安全な飼料を製造し、安定供給に努める所存であることをご報告申し上げます。

1) <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000023nbs.html>

2) <http://www.maff.go.jp/j/syouan/soumu/saigai/shizai.html>

3) http://www.maff.go.jp/j/syouan/soumu/saigai/shizai_2.html

4) http://www.maff.go.jp/j/syouan/soumu/saigai/shizai_3.html

5) http://kashikyo.lin.gr.jp/Cs/HP_Cs120307.pdf

6) <http://www.famic.go.jp/ffis/feed/obj/radioactivity.pdf>